できるできるできるできるできるできるできるできるできる

学習の様子【 小学部 | 学年・生活単元学習

「さかなつりげーむをしよう」

6月下旬に生活単元学習で「さかなつりげーむをしよう」に取り組みました。 主な学習のねらいは、以下の3つです。

- ○丸める、詰める、描く、貼るなどして魚を作ることができる。(図画工作)
- ○磁石の力を使って魚を釣り上げたり、数を数えたりすることができる。(生活・算数)
- ○きまりや順番を守り、教師と一緒に魚つりゲームを楽しもうとする。(生活)

魚は花紙を丸めて、ビニール袋に詰め、うろこや目玉を描いて貼りました。夏らしい涼しげな魚たちが出来上がると、さっそく試し釣り。魚の口についているクリップに竿の先についている磁石を合わせると、魚がくっつきます。慎重に竿を上げないと、魚が落っこちてしまいます。手を使って磁石に付けようとしてしまうこともありましたが、集中してそっと竿を操り、上手に魚を釣り上げられるようになりました。魚釣り大会では、「分間に何匹釣れるかやってみました。釣った魚の数を教師と一緒に数えたり、釣れた数の数字カードを選んで貼ったり(「からちまで)して、みんなで盛り上がりました。













でもからかのでものでものでものでものですのでかり